

地域医療支援病院・地域がん診療連携拠点病院・臨床研修指定病院（基幹型）



労働者健康安全機構 **新潟労災病院**

〒942-8502 上越市東雲町1-7-12 電話：025(543)3123

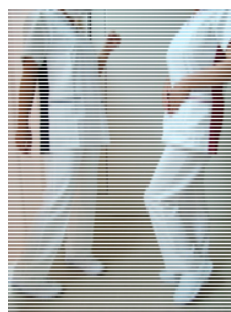
FAX：025(544)5210

ホームページ：http://www.niigatah.johas.go.jp

「看護師のユニフォーム（白衣）のはなし」

看護部長 丸山 紀子

毎年のこととはいえ、この時期は一気に気温が上昇し新潟ならではの湿度も加わり、美しい緑の山々とは裏腹に蒸し暑さが気になる季節です。今回は、看護部が今年度からユニフォームに導入する（昨年度は個人購入で許可）スクラブも含め、看護師の白衣の歴史とそれに寄せる私の思いについて記してみたいと思います。



日本の看護師が白衣なるものを身につけるようになったのは明治 20 年代と言われていますが、世界的にはクリミア戦争で活躍し、病院の衛生環境を改善することで兵士の致死率を飛躍的に下げ、別名「ランプの貴婦人」と呼ばれたナイチンゲールに遡ります。“白衣”と言われるように色は“白”が基本になっていますが、これは敢えて汚れが目立つようにしていつも清潔にしているという目的があるためです。丈はドレスのように長い時代もありましたが、汚れやすい、動きにくいということから徐々に短くなり現在の膝丈になりました。現在では、動きやすさの点でスカートよりもスラックスが好まれ、多くの病院はパンツスーツが主流となっているようです。

スクラブは以前から手術室のユニフォームとして医師・看護師が着用していましたが、動きやすく夏は涼しいことから導入する施設が増え、色・柄・デザインも豊富になりました。アニメのキャラクター柄やカラフルなデザインもありますが、当院は清潔感を重視し、白をベースに両脇に入る色を3色（えんじ・紺・ピンク）から選べるようにしました。スクラブは「ゴシゴシ洗う」という意味です。今までのユニフォームにプラスし暑い時期に衛生的に使用してほしいと思います。

また男性看護師・女性看護師問わず、制服は美しく着用してほしいと思います。私たちは、常に様々な状況にある方がたと接する仕事です。立場を変え、患者や家族の気持ちになって考えると、すっきりと身支度できている職員に大切な家族や友人がケアを受けることは、安心と共に尊厳が守られていると感じることだと考えます。

ユニフォーム姿が美しい、かっこいい看護師になるために今一度、姿勢・歩き方・髪型・話し方（これらは全て自分で努力できることです）について自己チェックしてほしいと思いながら、息を詰めてお腹をへこませた自分を鏡に写している私です。



感染対策チーム（ICT）について

外科部長 伊達和俊



毎年のようにインフルエンザの流行が見られ、当院でも入院患者、医療者の感染が確認されております。この冬から春にかけて、入院患者さんへの面会を原則禁止とさせていただいていたのも、上越地域のインフルエンザの発生状況を保健所からの情報をもとに、面会に来てくださった方のなかにインフルエンザの感染者が含まれている可能性がある間の対応でした。皆さまにはご協力いただきありがとうございました。

このようなインフルエンザを含めた感染症に関して、対策を立てている感染対策チーム（ICT といいます）が当院にはあります。今回はその ICT についてお話しさせていただきます。

ICT の仕事の一つに抗菌薬の管理があります。感染症の治療には抗生剤を代表とする抗菌薬を使用します。しかし、この抗菌薬を使用していると薬剤耐性が起こる可能性があります。つまり、抗菌薬が効きにくい耐性菌が出現することがあり、難治性になる可能性があります。こうなると、入院期間は長期化し医療費も膨れ上がります。さらに周囲の患者さんにも広がっていくことがあります。抗菌薬は降圧剤等の一般の薬と違って、投与された薬で耐性菌を誘導し周囲に広げてしまうかもしれない、といった点で周囲の環境をも変えてしまう薬ともいえます。こういった問題に対応するため院内で活動しているのが ICT です。このチームは医師、看護師、薬剤師、検査技師、リハビリ技師、事務職員等多職種で構成されており、耐性菌の出現状況、抗菌薬の使用状況を確認し有効な使用状況であるかをチェックしています。又、医療者の手洗い状況、施設内の衛生環境等をチェックし改善を図っております。さらに、上越地域の他病院、施設との連携も始まっており地域全体での改善を目指しております。冒頭に挙げたインフルエンザの感染の広がりを食い止めるための規制も ICT と各部署が検討を重ねて広報させていただいたものです。病院内には手術後や抗がん剤等で免疫力の低下した感染に弱い患者さんが多くいらっしゃいます。そういった患者さんを新たな感染から守るために今後も皆さまにお願いをすることがあるかもしれませんが、その際にはご協力をお願いします。

♪♪♪ 楽しかった看護の日 ♪♪♪

2016年 (平成28年) 5月13日 (金曜日)



正面玄関の吹き抜けホールで歌と遊戯を披露した園児たち

「看護の日」に 園児らの歌声

新潟労災病院

新潟労災病院(小池宏院長代理、上越市東雲町1)の看護部(丸山紀子部長)は「看護の日」の5月12日、同病院で記念イベントを開いた。マハヤナ幼稚園(石田明義園長、同

市下門前)から年中長児39人が駆け付け、玄関ホールにかわいい歌声を響かせた。

当日を含む前後1週間は「看護週間」として、看護の心の普及を目指している。同病院も例年、看護部で各種イベントを企画している。園児たちは童謡の「こいのぼり」など

3曲を振り付きで披露。詰め掛けた入院患者や保護者らが目を細めて見守った。続いて季節柄、早乙女姿の看護師が表情筋をほぐす「笑み筋体操」を指導し、笑顔を誘った。

健康相談のほか、日本看護協会による認知症看護の認定を受けた看護師の講演もあった。2階チャラリーには20日までに、看護師が持ち寄った子どもや風景などの写真を展示している。



上越タイムスより転載



新潟労災病院の理念



“働く人の健康を守り、地域の急性期医療に貢献します”

新潟労災病院の基本姿勢

1. 良質で安全な医療を行います。
2. 患者の権利を尊重し、患者中心の医療を行います。
3. 地域の急性期医療を担当する高機能病院として、救急医療を行います。
4. 働く人の健康を守ります。

患者さんの権利

1. 人間としての尊厳をもって医療を受ける権利
2. 当院の提供する良質で安全な医療を受ける権利
3. 自らの健康状況を理解するために必要な情報を、当院から得る権利
4. 当院の提供する医療の内容および予測される結果について説明を受ける権利
5. 他施設の医療者の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
6. 当院から必要な説明を受けたうえで、自分の自由な意思に基づいて選択し、あるいは拒否する権利
7. 診療に関する記録の開示を求める権利
8. プライバシーが保たれる権利
9. 医療費の報告および医療費の公的援助に関する情報を受ける権利

患者さんの責務



1. 自らの健康に関する情報を正確に医療者に伝える責務
 - ・最適な検査や治療を受けるために、自身の健康に関する情報を詳しく正確に提供してください。
2. 診療等に関して自らの意思を明らかにする責務
 - ・医師から十分な説明を受けた上で、診断・治療方針について、自らの意思を明らかにしてください。
3. 診療等に関する指示や助言を守る責務
 - ・診療を円滑に受けるため、医療従事者の指示や助言を守ってください。
4. 病院の規則に従い職員や他者へ迷惑を掛けない責務
 - ・すべての患者さんが、安全で良質な医療を受けられるように配慮するとともに、当院職員が適切な医療を行うのを妨げないよう協力してください。

急募 MSW(嘱託職員)を募集しています

人間ドック／がん検診のご案内

☞ インボディ測定で身体チェック（次頁コース⑮）

インボディ測定で自分の身体の状態を把握することができます。水分量や部位別の筋肉量、脂肪量、左右のバランスなどが分かり、定期的に測定していただくことで、ご自身の健康管理のツールとしてご活用いただけます。人間ドックには検査項目に含まれていますが、インボディ測定のみ(540円)でも予約できます。ぜひ、一度インボディ測定を体験されてみてはいかがでしょうか？



☞ 乳がん検診は2年に1回受けましょう。（次頁コース⑦）

日本人女性の12人に1人が乳がんにかかると言われています。乳がんは早期に発見すれば、高い確率で完治できます。自己検診に加えて、マンモグラフィーと乳腺エコーを定期的に受けることで、乳がんの発見率は高まります。ぜひ、積極的に検診を受けて下さい。検査は女性技師が対応します。



☞ アミノインデックスによるがんリスク判定のおすすめ（次頁コース⑩）

1回の採血で多数のがんの疑いを同時に判定します。(肺・胃・大腸・すい臓・前立腺・乳・子宮卵巣がん) 疑いがあれば、次にそのがんに応じて精密検査を受けていただくことになります。これまでがん検診を受けたことのない方、肉親にがん患者のいる方に、とくにおすすめします。

☞ 便潜血検査は、大腸がん検診です。大腸カメラなら、さらに確実です。（次頁コース④）

☞ 腹部の超音波検査で前立腺・子宮と大動脈瘤の有無をみることができます。（次頁コース⑤）

肝臓・胆のう・膵臓・腎臓・脾臓だけでなく、前立腺や子宮・卵巣にも病変が隠れていないか、積極的に確認しています。

1日ドック（がんと生活習慣病の一般コース（男女共通）） 43,740円

1日ドック検査項目（お食事券がつきます）

身体計測	身長体重 体脂肪 インボディ(骨格筋量) 腹囲 BMI		
眼と耳の機能	眼底 眼圧 視力 聴力	問診 診察	情報提供と説明 指導
生理機能	胸部X線 呼吸機能 肺年齢 血圧 心電図 心拍数		
血液 (肝腎機能・血糖・脂質・血球・炎症反応)	総蛋白 アルブミン AST(GOT) ALT(GPT) γ -GT(γ -GTP) ALP 総ビリルビン 尿酸 クレアチニン eGFR 血糖 HbA1c 総コレステロール 中性脂肪 HDL・LDLコレステロール 赤血球数 血色素量 ヘマトクリット値 MCV MCH MCHC 白血球数 白血球分画 血小板数 CRP 血液型(初回)		
尿	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈渣		
消化器	胃内視鏡 便潜血(2回)	超音波	肝胆膵腎+前立腺+子宮+大動脈

お手軽ドック（生活習慣の簡易コース（男女共通）） 13,500円

お手軽ドック検査項目（検査のみのコースです。医師診察はありません）

身体計測	身長体重 体脂肪 インボディ(骨格筋量) 腹囲 BMI 問診		
眼の機能	眼底	生理機能	胸部X線 血圧 心電図
血液 (肝・血糖・脂質)	AST(GOT) ALT(GPT) γ -GT(γ -GTP) 血糖 HbA1c 中性脂肪 HDL・LDLコレステロール 赤血球数 血色素量 ヘマトクリット値		
尿	尿蛋白 尿糖 尿潜血		

検診コースの①～⑩の検査は、ドックにオプション検査として追加することができます。もちろん、がん検診だけでも、いくつかを組み合わせるの実施も可能です。(★は1日ドック、☆はお手軽ドックに含まれます。)

がん検診コース

(税込み)

	内 容	ドック オプション料金	単独実施料金 (ドックなし)
①甲状腺がん	ホルモン測定 甲状腺エコー	8,100円	
②肺がん	低線量肺がんCT	9,720円	
③胃がん	胃内視鏡 ★		16,200円
④大腸がん	便潜血(2回) ★		1,620円
	大腸内視鏡(69歳まで) ドックと別日で実施	21,600円	
⑤肝胆膵臓+前立腺 ・子宮+大動脈	腹部超音波検査 ★		5,724円
⑥前立腺がん	PSA	1,836円	
⑦乳がん	マンモグラフィー撮影 乳腺エコー	9,936円	
	マンモグラフィー撮影	6,264円	
⑧子宮がん	内診 子宮頸部細胞診 子宮卵巣エコー(子宮体がんの検査を含む)	4,320円	
⑨腫瘍マーカー	CEA CA19-9 AFP	3,240円	
⑩アミノインデックスがん リスクスクリーニング検査	男性(胃・肺・大腸・すい臓・前立腺がん)	24,840円	
	女性(胃・肺・大腸・すい臓・乳・子宮がん)		

生活習慣病予防コース

(税込み)

	内 容	ドック オプション料金	単独実施料金 (ドックなし)
⑪頸動脈の動脈硬化	頸動脈エコー	5,940円	
⑫肺年齢	呼吸機能 ★		3,240円
⑬骨密度検査	X線	3,780円	
⑭内臓脂肪測定検査	腹部CT	3,240円	
⑮インボディ測定	体成分分析装置(骨格筋量測定)★☆		540円
⑯睡眠時無呼吸検査	自宅で睡眠時に測定(機器貸出し)	5,400円	

その他

(税込み)

	内 容	ドック オプション料金	単独実施料金 (ドックなし)
⑰肝炎検査	HBs抗原 HCV抗体	2,322円	
⑱HIV検査	HIV抗体	1,404円	

人間ドック・がん検診コース・生活習慣病予防コースは予約制です。

下記①②の方法でご予約下さい。

- ① お電話または医事課0番窓口にてお申し込み下さい。

電話 025-543-3123 内線(1233) 平日 8:30~16:00

- ② 人間ドック申込書(新潟労災病院ホームページ(<http://www.niigatah.johas.go.jp/>)よりダウンロード)に必要事項を記入し、新潟労災病院医事課へ郵送またはFAXして下さい。

〒942-8502 新潟県上越市東雲町1-7-12

新潟労災病院医事課ドック検診担当 FAX 025-543-7110



散歩道



先日、晴れた休日に久々に息子と二人で散歩に出かけました。歩いては立ち止まって、道端の草や石、虫をじーっと眺めている息子と話しながら、普通なら 10 分程度で歩く道を、こどものペースで 30 分以上かけて、ゆっくりと歩きました。大人になると目的地に向かうだけになることが多い道も子どもにとっては全く別のものです。たまにはこうして、違う風景をみる機会を大切に過ごしていきたいと実感した一日でした。 (S)

